

理解してもらえず、苦境に立たされた。そしてやっと完成したのが「リンクル」（スズキの大人用三輪自転車）である。第一次石油危機の影響を受けながらも、丸金自転車の協力を得て昭和48年に販売までこぎつけた。

製品は、完成しヒットすれば多くの社員の力を借りて生産・販売することになるが、売

れなければ設計者がその責任を取り、設計を続けられなくなる。そのような責任ある状況に身を置いていたのは自分だけだったと自負している。新製品の設計、開発、技術問題の解決は時に孤独に耐えることを求められる。辛いときもあるが、そんな苦境を乗り越えた先にしか味わえない満足感があるのである。

会 員 だ よ り 短 信

小倉 忠清（精密16）「一精会」生き残りの小倉です。今年遂に白寿を迎えましたが、元気で頑張っております。会員各位のご健勝を祈ります。

和泉 武（鉱山35） 83才となりました。アツという間でした。身体の部品を修理しつつ、中程度の健康を維持しております。令和2年における常盤工業会のいっそうのご発展を祈ります。

小林 亜男（工化36） 東京近郊在住者で、年に一度の同期会を30年近く行ってきました。当初は、10人ほど集まっていたのですが、年を経るに従って少しずつ参加者が減り、今年はどうとう3人になりました。我々も80歳以上になりますし、人それぞれ事情もあり、やむを得ないと思っています。音信不通以外に、健康上の理由、奥さんを見送った等々ですが一抹の寂しさを感じる今日この頃です。

田所 完（土木36） 昨年末、群馬県前橋市、埼玉県浦和市をめぐりました。これをもって全国都道府県庁のある47都市めぐりを達成しました。

和田安澄夫（土木36） 36年卒ながら何故か85才！週に3回はスポーツジムに通い、筋トレ、自転車こぎ、プール等で約3時間半汗を流して頑張っています。もう丸々25年間続けています。

渡辺 邦典（機械37） この8月、工学部に立ち寄る機会があり、キャンパスを案内してくれた学生に約60年前の我々の学生時代の話をしました。今はクルマ通学が多いが当時はゲタ履きに自転車、校舎や実験室や寮も木造建てばかり、パソコンの代わりにヘンミ計算尺、今は多く見かける留学生や女子学生も当時はほとんど見かけられなかった等々…。この話、残念ながら現役学生には信じられないような顔をされ、改めて隔世の感を覚えた1日でした。

荒谷 秀治（機械48） 昨年9月に機械48年卒のクラス会を開催し、報告記事を前号84号に投稿しました。そのなかで、仲間との再会を喜ぶあまり“喜寿を迎える（迎えた）”と記してしまいましたが、これは“古希”の誤りです。この場をお借りして訂正いたします。

西尾 修（生産56） 本年2月22日に生産機械56年卒の同窓会を行いました。同期の岩浅一也君（卒業後、ダイハツ工業(株)入社）の連絡先が不明となっています。次回同窓会の案内をしたいと思いますので消息をご存知の方がおられましたら、常盤工業会事務局（0836-32-7599）へ一報をお願いいたします。

西山 和慶（機材H18） 現在、英国スコットランドでシリコンウェーハの製造技術支援に携わっています。